

「責任者」を置く目的、その選定

・イベントがスムーズに進行するように、イベント実施の際は責任者を置き、その指示に従う。

・責任者は上級者又は上級受講者が当たる。

(イベント参加者が初級のみの場合はその限りではない)

・事前に「やまがた『科学の花咲く』プロジェクト」事務局(※以下事務局)が該当者に責任者を依頼・通知する。

責任者決定後、当日の活動参加予定者名も通知する。

「責任者」の仕事

(イベント開始前)

1. イベントに向けて他マイスターとイベント必要物品を SCITA センターで準備する。

可能な限り、イベントで行うスライム実験の予備実験も行う。

2. 会場担当者と打ち合わせ(水道、電源、机の格納場所、捨ててよいゴミなどの確認)をする。

直接の打ち合わせが難しい場合は事務局を通して確認する。

3. 会場設営および実験用具類の準備について指示を出す。

① 実験用機と椅子を配置する(多数並んだ場合の列の配置も確認)

② スライムマイスターは実験衣、防護めがね、ゴム手袋を着用する

③ 実験用具、必要な物品を実験用机上にそろえる

④ 薬品類は最後に配付する

⑤ 参加マイスター全員で当日最後の予備実験を会場で行う(作成手順、配合量など確認)

4. イベント前のミーティングを実施する。参加するスライムマイスターの自己紹介、各自の活動可能時間、スライムの種類、注意事項、休憩時間など確認する。

5. なるべく責任者は、開始後イベントがスムーズに進行するように気を配り、特定の作業に当たらない。ただし、参加マイスターの人数が少ない場合はその限りではない。

6. 責任者は、参加者が休憩・昼食を交代でとれるよう、時間を調整し、指示する。

責任者が昼食に行くときは、代わりの者を指名し、他マイスターに周知する。

(イベント終了後)

1. 参加マイスター全員で実験用具を格納し、会場を復元する(ゴミ類の回収をする)

2. 責任者は活動報告書を配布し、スライムマイスターが記入後、責任者が回収する

3. 責任者の進行により、可能な限り、反省会をする

4. 責任者は、会場担当者に終了の報告をし、会場の点検を受ける

5. 活動終了後、責任者本人のイベント活動報告書も含めて、事務局に提出する。

(初級者が単独でイベントを開催する場合はこの限りではない。「責任者」相当の任務を確実に果たすこと)

*** 初級スライムマイスター保持者が上級スライムマイスターに昇級するには、**

- 1)【習熟】 5 回以上イベントで活動し、その都度活動実施報告書を提出する
- 2)【指導】 初級マイスター養成講座において、実験の講師として受講者を指導する(スライム 1 種類の作りかたの指導でも可)
- 3)【運営】 3 回以上イベントで活動した後、**責任者としてイベントの準備・運営に当たる**
上記項目をすべて満たした後、審査を受ける